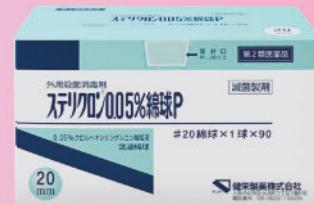
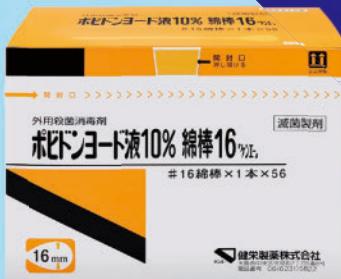


医療現場のニーズをカタチにした、
豊富な製品ラインナップ

ケンエー 綿球・綿棒 シリーズ

COTTON SWAB



経済的で種類豊富な
単包タイプの消毒用綿球

綿球 シリーズ

特 徴

単包装の消毒剤含浸綿球

豊富な 品揃え

様々な消毒剤を浸み込ませた綿球を
取り揃えています

経済的

使い残しによる消毒剤・綿球の無駄な消費、
容器等の洗浄・滅菌にかかる費用が削減で
きます

便 利

携帯に便利で、いつでもどこでも使用可能

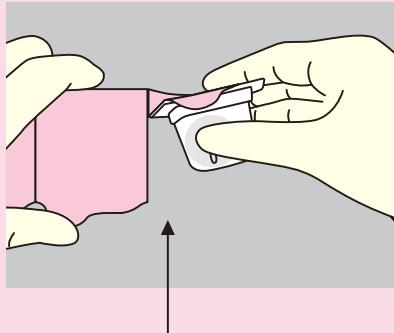
衛生的

微生物汚染に配慮した単包タイプです
※ 3 球入り包装を除く

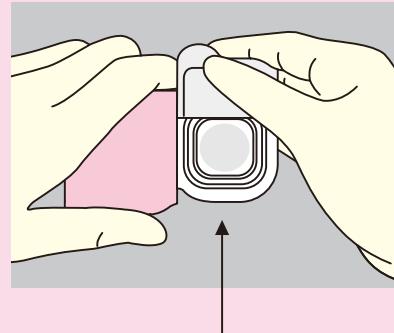
安 心

個々の容器に使用期限を記載しているので、
分割しても使用期限の確認が可能です

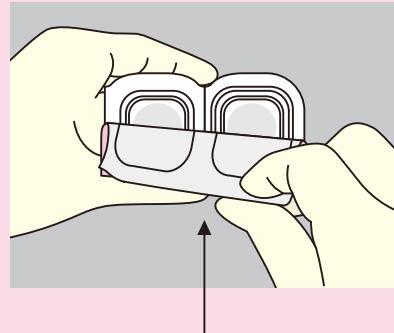
使用方法



使用する綿球分の容器を、
ねじる様に折り取って使用します。



フィルムは **1球ずつ開封して**
使用することができます。



フィルムは **まとめて開封して**
使用することもできます。

10%ポビドンヨード液含浸綿球

外用殺菌消毒剤

ポビドンヨード液10% 綿球14・20・30・40 ケンエー

薬価基準未収載



組成

有効成分：100mL中 日局 ポビドンヨード 10.0g
(有効ヨウ素として1.0g)

添加剤：グリセリン、クエン酸水和物、無水リン酸一水素ナトリウム、ラウロマクロゴール、pH調節剤

含浸量（綿球1球あたり）

1.8mL (#14綿球) 4.4mL (#20綿球)
12mL (#30綿球) 30mL (#40綿球)

特徴

- 開封前の無菌を保証した滅菌製剤です。
(滅菌処理を行っています。)
- 様々な用途に対応できるよう、サイズを豊富に取り揃えています。

包装

〈ポビドンヨード液10% 綿球14「ケンエー」〉
90球 [6球(6連トレー)×15]
〈ポビドンヨード液10% 綿球20「ケンエー」〉
90球 [6球(6連トレー)×15]、90球 [3球(トレー)×30]
〈ポビドンヨード液10% 綿球30「ケンエー」〉
36球 [3球(3連トレー)×12]
〈ポビドンヨード液10% 綿球40「ケンエー」〉
36球 [3球(トレー)×12]

その他 一般用医薬品（第3類）『ポビコット綿球P（包装：#14綿球×1球×90、#20綿球×1球×90）』のご用意もあります。

効能又は効果、用法及び用量

効能又は効果	用法及び用量
手術部位（手術野）の皮膚の消毒、 手術部位（手術野）の粘膜の消毒	本剤を塗布する。
皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、熱傷 皮膚面の消毒、感染皮膚面の消毒	本剤を患部に塗布する。



2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿球

外用殺菌消毒剤

ハイポ2%AL綿球14・20・30

薬価基準未収載

組成

有効成分：100mL中
日局 チオ硫酸ナトリウム水和物 2.0g
添加剤：エタノール、pH調節剤

含浸量（綿球1球あたり）

1.8mL (#14綿球) 4.4mL (#20綿球) 12mL (#30綿球)

特徴

- ヨウ素製剤で着色した皮膚、器具・布などの脱色に用います。

包装

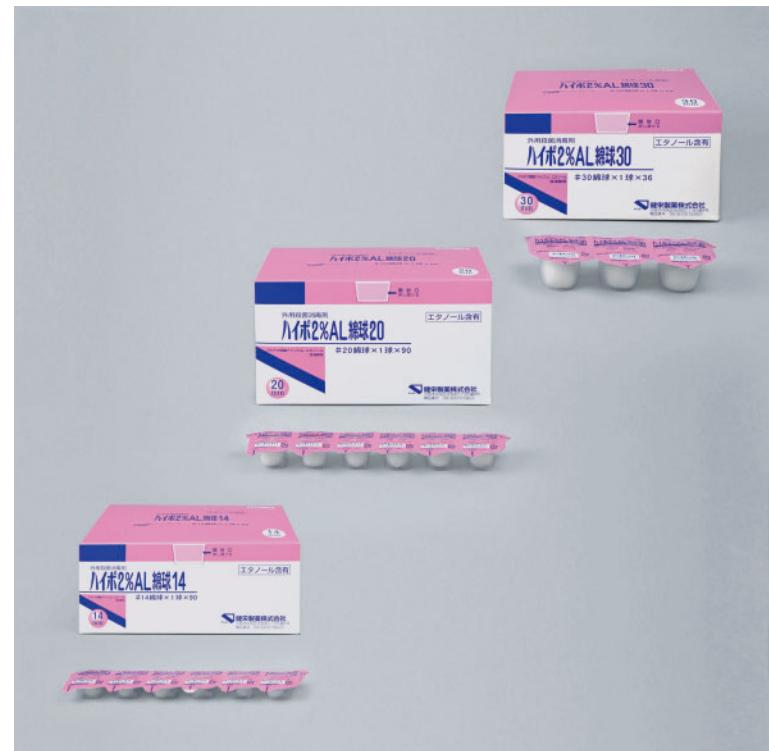
〈ハイポ2%AL綿球14〉
90球 [6球(6連トレー)×15]
〈ハイポ2%AL綿球20〉
90球 [6球(6連トレー)×15]
〈ハイポ2%AL綿球30〉
36球 [3球(3連トレー)×12]

効能又は効果

皮膚面及び手術用器具類・布類に付着したヨードチンキ類のヨウ素の脱色、消毒

用法及び用量

ヨードチンキ塗布による皮膚面（手術部位及び手術者の皮膚）及び手術用器具類・布類に付着したヨウ素の脱色並びに消毒剤として塗布または洗浄等にそのまま使用



0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿球

外用殺菌消毒剤

ザルコニン[®]0.025%綿球14・20

薬価基準未収載



組成

有効成分：1.8mL中 ベンザルコニウム塩化物 0.45mg (#14綿球)
4.4mL中 ベンザルコニウム塩化物 1.10mg (#20綿球)

含浸量(綿球1球あたり)

1.8mL (#14綿球) 4.4mL (#20綿球)

特徴

- 開封前の無菌を保証した滅菌製剤です。
(滅菌処理を行っています。)

包装

〈ザルコニン0.025%綿球14〉
90球 [6球(6連トレー)×15]
〈ザルコニン0.025%綿球20〉
90球 [6球(6連トレー)×15]

その他 指定医薬部外品『ザルコニン0.025%綿球C(包装:#20綿球×1球×90)』のご用意もあります。

効能又は効果

手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒

用法及び用量

本剤をそのまま用いる。



0.5%クロルヘキシジングルコン酸塩・エタノール含浸綿球

外用殺菌消毒剤

ステリクロン[®]0.5%AL綿球14・20

薬価基準未収載

組成

有効成分：100mL中
日局 クロルヘキシジングルコン酸塩液 2.5mL
(クロルヘキシジングルコン酸塩として0.5g)
添加剤：エタノール

含浸量(綿球1球あたり)

1.8mL (#14綿球) 4.4mL (#20綿球)

特徴

- 単包装なので、薬液の揮発による消毒効果の低下に配慮しています。

包装

〈ステリクロン0.5%AL綿球14〉
90球 [6球(6連トレー)×15]
〈ステリクロン0.5%AL綿球20〉
90球 [6球(6連トレー)×15]

その他 医療用医薬品『ステリクロンWエタノール液1%綿棒10、ステリクロンBエタノール液1%綿棒10・14』のご用意もあります。

効能又は効果、用法及び用量

効能又は効果	用法及び用量
手術部位(手術野)の皮膚の消毒	本剤をそのまま消毒部位に用いる。
医療機器の消毒	本剤をそのまま用いる。



0.05%クロルヘキシジングルコン酸塩液含浸綿球

外用殺菌消毒剤

ステリクロン®
0.05%綿球P

第2類医薬品



成 分

綿球 1球あたり
0.05w/v%クロルヘキシジングルコン酸塩液4.4mL含浸

特 徴

- 開封前の無菌を保証した滅菌製剤です。
(滅菌処理を行っています。)

包 装

#20綿球×1球×90(6連球×15)

効能効果

すり傷、きり傷、かき傷、さし傷、靴ずれ、創傷面の殺菌・消毒

用法用量

1日数回患部に塗布してください。

〈用法用量に関連する注意〉

- (1)用法用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4)石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い流してから使用してください。
- (5)外用にのみ使用してください。



エタノール含浸綿球

外用殺菌消毒剤

エタコット®綿球

第3類医薬品

成 分

綿球 1球あたり
76.9~81.4vol%エタノール 4.4mL含浸
添加物：イソプロパノール

特 徴

- 単包装なので、薬液の揮発による消毒効果の低下に配慮しています。

包 装

#20綿球×1球×90(6連球×15)

効能効果

手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒

用法用量

そのまま塗擦、清浄用として用いてください。

〈用法用量に関連する注意〉

- (1)用法用量を厳守してください。
- (2)目に入らないように注意してください。
万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。
なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (3)過度に使用すると、脱脂等による皮ふ荒れを起こすことがあります。
- (4)広範囲又は長時間使用する場合には、蒸気の吸入に注意してください。
- (5)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (6)外用にのみ使用してください。
- (7)アルコール分がタンパク質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、医療機器等を清拭する際は血清、膿汁等を十分に洗い落してから使用してください。



鏃子などの器具が不要で
手が汚れにくい単包タイプの消毒用綿棒

綿棒 シリーズ

特 徴

単包装の消毒剤含浸綿棒

簡単

鏃子などの器具の準備が不要。
既に消毒剤を含浸させているので、
開封後、即時使用できます

経済的

使い残しによる消毒剤・綿棒の無駄な消費、
容器等の洗浄・滅菌にかかる費用が削減で
きます

便 利

携帯に便利で、いつでもどこでも使用可能なので、
特に訪問看護や在宅医療に便利

衛生的

微生物汚染に配慮した単包タイプです

安 心

個々の容器に使用期限を記載しているので、
分割しても使用期限の確認が可能です

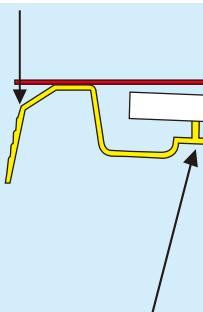


特徴

工夫された容器・綿棒

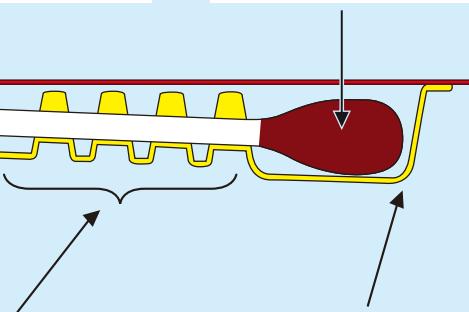
1 持手タブ

フィルムの開封を容易にするため、開封口には持手タブを設けています。



2 太い軸

適度な柔軟性のある太軸の綿棒を用いています。



3 毛羽立ちの少ない脱脂綿

消毒部位の繊維残留を抑えるため、毛羽立ちの少ない脱脂綿を用いています。

4 軸受けリブ

軸に薬液が付着するのを極力防ぐため、トレー底部に軸が接触しないよう、軸受けリブを設けています。

5 液止めリブと液溜り

軸に薬液が付着するのを極力防ぐため、薬液が軸部へ流出しないよう、液止めリブと液溜りを設けています。

6 厚みのあるトレー

脱脂綿部の型崩れを防ぐため、厚みのあるトレーを用いています。

使用方法

1本ずつ開封する場合



トレー1本をミシン目より切りはなします*。タブを持ち、フィルムをはぎ取ります。

2本まとめて開封する場合*



トレー2本分のタブを持ち、フィルムをまとめてはぎ取ります。

*ポビドンヨード液10% 綿棒27「ケンエー」を除く

10%ポビドンヨード液含浸綿棒

外用殺菌消毒剤

ポビドンヨード液10% 綿棒12・16・27 外用殺菌消毒剤

薬価基準未収載



組成

有効成分：本溶液1.4mL中 ポビドンヨード 140mg
(有効ヨウ素として14mg) (#12綿棒)
本溶液4.3mL中 ポビドンヨード 430mg
(有効ヨウ素として43mg) (#16綿棒)
本溶液18mL中 ポビドンヨード 1.8g
(有効ヨウ素として180mg) (#27綿棒)

添加剤：ヨウ化カリウム、グリセリン、クエン酸水和物、無水リノ酸一水素ナトリウム、ラウロマクロゴール、pH調節剤

含浸量(綿棒1本あたり)

1.4mL (#12綿棒) 4.3mL (#16綿棒) 18mL (#27綿棒)

特徴

- 開封前の無菌を保証した滅菌製剤です。
(滅菌処理を行っています。)
- 様々な用途に対応できるよう、サイズを豊富に取り揃えています。

包装

〈ポビドンヨード液10% 綿棒12「ケンエー」〉
56本[2本(2連トレー)×28]
〈ポビドンヨード液10% 綿棒16「ケンエー」〉
56本[2本(2連トレー)×28]
〈ポビドンヨード液10% 綿棒27「ケンエー」〉
20本[1本(トレー)×20]

効能又は効果、用法及び用量

効能又は効果	用法及び用量
手術部位(手術野)の皮膚の消毒、 手術部位(手術野)の粘膜の消毒	本剤を塗布する。
皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、熱傷 皮膚面の消毒、感染皮膚面の消毒	本剤を患部に塗布する。



2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿棒

外用殺菌消毒剤

ハイポ2%AL綿棒16 外用殺菌消毒剤

薬価基準未収載

組成

有効成分：本溶液5.0mL中
　　日局 チオ硫酸ナトリウム水和物 0.1g
添加剤：エタノール、pH調節剤

含浸量(綿棒1本あたり)

5.0mL

特徴

- ヨウ素製剤で着色した皮膚、器具・布などの脱色に用います。

包装

56本 [2本(2連トレー)×28]

効能又は効果

皮膚面及び手術用器具類・布類に付着したヨードチンキ類のヨウ素の脱色、消毒

用法及び用量

ヨードチンキ塗布による皮膚面(手術部位及び手術者の皮膚)及び手術用器具類・布類に付着したヨウ素の脱色並びに消毒剤として塗布または洗净等にそのまま使用



0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿棒

外用殺菌消毒剤

ザルコニン[®]0.025%綿棒12・16

【薬価基準未収載】



組成・性状

有効成分：1.5mL中 ベンザルコニウム塩化物 0.375mg (#12綿棒)
4.6mL中 ベンザルコニウム塩化物 1.15mg (#16綿棒)

含浸量(綿棒1本あたり)

1.5mL (#12綿棒) 4.6mL (#16綿棒)

特徴

●開封前の無菌を保証した滅菌製剤です。
(滅菌処理を行っています。)

包装

〈ザルコニン0.025%綿棒12〉
56本 [2本(2連トレー)×28]
〈ザルコニン0.025%綿棒16〉
56本 [2本(2連トレー)×28]

効能又は効果

手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒

用法及び用量

本剤をそのまま用いる。



外用殺菌消毒剤

ポビドンヨード液10% 線球14・20・30・40個

10%ポビドンヨード液含浸綿球

日本標準商品分類番号	承認番号	販売開始
872612	23000AMX00133	2007年5月
綿球20	23000AMX00134	
綿球30	23000AMX00135	
綿球40	23000AMX00136	2012年11月

貯 法：室温保存

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者

3. 組成・性状

3.1 組成

担体：綿球

3.2 製剤の性状

性状：暗赤褐色でほぼ球状の固体である。

本品の絞り液は暗赤褐色の液である。滅菌製剤である。

絞り液の比重 d₂₀: 約1.04

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 甲状腺機能に異常のある患者

血中ヨウ素の調節ができず甲状腺ホルモン関連物質に影響を与えるおそれがある。

9.1.2 重症の熱傷患者

ヨウ素の吸収により、血中ヨウ素値が上昇することがある。

9.5 妊婦

妊娠または妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

長期にわたる広範囲の使用を避けること。

本溶液を妊娠の腔内に長期間使用し、新生児に一過性の甲状腺機能低下があらわれたとの報告がある。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

長期にわたる広範囲の使用を避けること。

ボビドンヨード製剤を腔内に使用し、乳汁中のヨウ素値が一過性に上昇したとの報告がある。

9.7 小児等

本溶液を新生児に使用し、一過性の甲状腺機能低下を起こしたとの報告がある。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 ショック（0.1%未満）、アナフィラキシー（0.1%未満）

呼吸困難、不快感、浮腫、潮紅、荨麻疹等があらわれることがある。

11.2 その他の副作用（0.1%未満）

発疹、接触皮膚炎、そよ痒感、灼熱感、皮膚潰瘍、皮膚変色、血中甲状腺ホルモン値（T₃、T₄値等）の上昇あるいは低下などの甲状腺機能異常

12. 臨床検査結果に及ぼす影響

酸化反応を利用した潜血試験において、本剤が検体に混入すると偽陽性を示すことがある。

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 本剤は外用剤であるので、経口投与、体腔内（腹腔内、胸腔内等）に使用しないこと。

14.1.2 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。綿球は清潔なビンセット等を用いて使用し、綿球に指が触れないよう注意すること。

14.1.3 開封後は速やかに使用すること。

14.1.4 大量かつ長時間の接触によって接触皮膚炎、皮膚変色があらわれることがあるので、溶液の状態で長時間皮膚と接触させないこと。本溶液が手術時に体の下にたまつた状態や、ガーゼ・シーツ等にしみ込み湿った状態で、長時間皮膚と接触しないよう消毒後は拭き取るか乾燥させるなど注意すること。

14.1.5 眼に入らないように注意すること。入った場合には、水でよく洗い流すこと。

14.1.6 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落してから使用すること。

14.1.7 電気的な絶縁性をもっているので、電気メスを使用する場合には、本溶液が対極板と皮膚の間に入らないよう注意すること。

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

ボビドンヨード製剤を腔内に使用し、血中ヨウ素値及び血中無機ヨウ素値が一過性に上昇したとの報告がある。

20. 取扱い上の注意

直射日光を避けて保管すること。

25. 保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない（薬価基準未収載）。

外用殺菌消毒剤

ハイポ2%AL綿球14・20・30

2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿球

貯 法：室温保存

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと【刺激作用を有する】

3. 組成・性状

3.1 組成

担体：綿球

3.2 製剤の性状

性状：白色でほぼ球状の固体である。本品の絞り液は、エタノール（日局エタノール 65vol%）を含有する無色の液である。

絞り液の比重 d₂₀: 約0.910～0.930

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

過敏症	発疹等
皮膚	刺激症状

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。綿球は清潔なビンセット等を用いて使用し、綿球に指が触れないよう注意すること。

14.1.2 開封後は速やかに使用すること。

14.1.3 外用にのみ使用すること。

14.1.4 眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。

14.1.5 エタノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがあるので、広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

14.1.6 同一部位に反復使用した場合には、膿瘍等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

14.1.7 本剤は血清、膿汁等のタンパク質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。

14.1.8 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので注意すること。

14.1.9 引火性があり、爆発の危険性もあるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分注意すること。

14.1.10 電気メス等を使用する場合には本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拡散を確認してから使用すること。電気メスによる発火事故が報告されている。

20. 取扱い上の注意

火気を避けて保存すること。

25. 保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない（薬価基準未収載）。

外用殺菌消毒剤

ザルコニ[®]0.025%綿球14・20

0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿球

貯 法：室温保存

日本標準商品分類番号	綿球14
承認番号	21800AMZ10169
販売開始	2007年3月
	綿球20
承認番号	21800AMZ10167
販売開始	2007年3月

3.組成・性状

3.1 組成

担体：綿球

3.2 製剤の性状

性状：白色～微黄色でほぼ球状の固体である。

本品の絞り液は無色～微黄色のわずかに混濁した液である。滅菌剤である。

11.副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、そう痒感等

14.適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。綿球は清潔なビンセット等を用いて使用し、綿球に指が触れないうよう注意すること。

14.1.2 開封後は速やかに使用すること。

14.1.3 炎症又は易刺激性の部位（粘膜、陰股部等）に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも刺激症状があらわれやすいので、注意すること。

14.1.4 皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。

14.1.5 全身吸収による筋筋力を起こすおそれがあるので、粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。

14.1.6 密封包帯、ギブス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

14.1.7 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分に洗い落としてから使用すること。

14.1.8 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。

25.保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない（薬価基準未収載）。

外用殺菌消毒剤

ステリコ[®]0.5%AL綿球14・20

0.5%クロルヘキシジングルコン酸塩・エタノール含浸綿球

貯 法：室温保存

日本標準商品分類番号	承認番号	販売開始
872619	綿球14 21800AMZ10193	2006年12月
	綿球20 21800AMZ10194	

2023年11月改訂(第1版)

外用殺菌消毒剤

ステリコ[®]0.5%AL綿球14・20

0.5%クロルヘキシジングルコン酸塩・エタノール含浸綿球

貯 法：室温保存

2.禁忌（次の患者には投与しないこと）

2.1 クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者【8.参考】

2.2 脣、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）には使用しないこと
【聽神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。】【14.3.1参考】

2.3 腹、膀胱、口腔等の粘膜面には使用しないこと【クロルヘキシジン製剤の左記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症候の発現が報告されている。】【14.2.3、14.3.1参考】

2.4 損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと【刺激作用を有する。】

2.5 眼には使用しないこと【角膜障害等の眼障害を来すおそれがある。】【14.2.4参考】

3.組成・性状

3.1 組成

担体：綿球

3.2 製剤の性状

性状：白色～微黄色のほぼ球状の固体である。

本品の絞り液はエタノール（日局エタノール83vol%）を含有する無色～微黄色のわずかに混濁した液である。
絞り液の比重d₄₀:約0.86

8.重要な基本的注意

ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体质の有無について十分な問診を行うこと。【2.1、9.1.1、11.1.1参考】

9.特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 薬物過敏症の既往歴のある者（クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者を除く）
【8.参考】

9.1.2 哮息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者

11.副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 ショック（0.1%未満）、アナフィラキシー（頻度不明）
血圧低下、じん麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。【8.参考】

11.2 その他の副作用

	0.1%未満	頻度不明
過敏症	発疹、じん麻疹	
皮膚		刺激症状

14.適用上の注意

14.1 薬剤使用前の注意

14.1.1 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は十分に洗い落としてから使用すること。

14.1.2 石鹼類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石鹼分を洗い落としてから使用すること。

14.2 薬剤使用時の注意

14.2.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。綿球は清潔なビンセット等を用いて使用し、綿球に指が触れないうよう注意すること。

14.2.2 開封後は速やかに使用すること。

14.2.3 産婦人科用（脛・外陰部の消毒等）、泌尿器科用（膀胱・外性器の消毒等）には使用しないこと。【2.3参考】

14.2.4 眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗うこと。【2.5参考】

14.2.5 エタノール蒸気を大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがあるので、広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

14.2.6 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

14.2.7 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、注意すること。

14.2.8 引火性があり、爆発の危険性もあるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分注意すること。

14.2.9 電気メス等を使用する場合には本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拭散を確認してから使用すること。電気メスによる発火事故が報告されている。

14.3 薬剤使用後の注意

14.3.1 注射器、カテーテル等の神経や粘膜面に接触する可能性のある器具を本剤で消毒した場合は、滅菌水でよく洗い流した後使用すること。【2.2、2.3参考】

14.3.2 本剤の付着したカテーテルを透析に用いると、透析液の成分により難溶性の塗を生成することがあるので、本剤で消毒したカテーテルは、滅菌水でよく洗い流した後使用すること。

14.3.3 本剤の付着した白布を次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミができることがある。漂白には過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。

15.その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の使用によりショック症状を起こした患者のうち数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

20.取扱い上の注意

火気を避けて保存すること。

25.保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない（薬価基準未収載）。

2024年2月改訂(第1版)

外用殺菌消毒剤

スリクロノ0.05%綿球P

0.05%クロルヘキシジングルコン酸塩液含浸綿球

第2類医薬品

日本標準商品分類番号 872619

承認番号 22100APX00558

承認年月 2009年7月

販売開始 2009年8月

貯 法：気密容器・室温保存

【使用上の注意】

【してはいけないこと】

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分、クロルヘキシジンによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

【相談すること】

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(3) 患部が広範囲の人。

(4) 深い傷やひどいやけどの人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【保管及び取り扱い上の注意】

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。

(2) 小児の手の届かない所に保管してください。

(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)

(4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

(5) 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意してください。綿球は清潔なピンセット等を用いて使い、綿球に指が触れないとよい注意してください。

(6) 開封後は速やかに使用してください。

(7) 綿の表面又は内部にある小さなしみのような黒又は黄色の斑点状のものは、ワタの種子です。(変質したものではありません。)

2017年10月改訂(第4版)

外用殺菌消毒剤

エタコット綿球

エタノール含浸綿球

第3類医薬品

日本標準商品分類番号 872615

承認番号 (17AP) 79

承認年月 2005年2月

販売開始 2005年12月

貯 法：気密容器・火気を避けて室温保存

【使用上の注意】

【してはいけないこと】

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないでください

(1) 損傷のある皮ふ。

(2) 目の周囲、粘膜等。

【相談すること】

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【その他の注意】

本剤の使用により、アレルギーテストの検査に影響を及ぼすことがあります。

【保管及び取り扱い上の注意】

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。

(2) 小児の手の届かない所に保管してください。

(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)

(4) 火気近くに近づけないでください。

(5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

(6) 綿球は清潔なピンセット等を用いて使い、綿球に指が触れないとよい注意してください。

(7) 開封後は速やかに使用してください。

(8) 綿の表面又は内部にある小さなしみのような黒又は黄色の斑点状のものは、ワタの種子です。(変質したものではありません。)

2018年7月改訂(第4版)

外用殺菌消毒剤

ポビドンヨード液10%綿棒12・16・27g

10%ポビドンヨード液含浸綿棒

貯 法：室温保存

日本標準商品分類番号

872612

承認番号

23000AMX00141

販売開始

2008年8月

綿棒12

23000AMX00142

2008年8月

綿棒16

23000AMX00142

2008年8月

綿棒27

23000AMX00143

2010年6月

2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)

本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者

3. 組成・性状

3.1 組成

担体：綿棒

3.2 製剤の性状

性状：脱脂綿部は暗赤褐色でほぼ楕円球状の固体である。

本品の絞り液は暗赤褐色の液である。滅菌製剤である。

絞り液の比重 d₂₀ : 約1.04

外形	寸法 (mm)		
	a	b	c
綿棒12	約12	約19	約121
綿棒16	約16	約32	約154
綿棒27	約27	約50	約192

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴のある患者

9.1.1 甲状腺機能に異常のある患者

血中ヨウ素の調節ができず甲状腺ホルモン関連物質に影響を与えるおそれがある。

9.1.2 重症の熱傷患者

ヨウ素の吸収により、血中ヨウ素値が上昇することがある。

9.5 妊婦

妊娠または妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

長期にわたる広範囲の使用を避けよう。

本溶液を妊娠の際に長期間使用し、新生児に一過性の甲状腺機能低下があらわれたとの報告がある。

9.6 授乳

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

長期にわたる広範囲の使用を避けよう。

ポビドンヨード製剤を腔内に使用し、乳汁中の総ヨウ素値が一過性に上昇したとの報告がある。

9.7 小児等

本溶液を新生児に使用し、一過性の甲状腺機能低下を起こしたとの報告がある。

9.8 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 ショック (0.1%未満)、アナフィラキシー (0.1%未満)
呼吸困難、不快感、浮腫、潮紅、荨麻疹等があらわれることがある。

11.2 その他の副作用 (0.1%未満)

発疹、接触皮膚炎、そう痒感、灼熱感、皮膚潰瘍、皮膚変色、血中甲状腺ホルモン値 (T₃、T₄値等) の上昇あるいは低下などの甲状腺機能異常

12. 臨床検査結果に及ぼす影響

酸化反応を利用した潜血試験において、本剤が検体に混入すると偽陽性を示すことがある。

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 本剤は外用剤であるので、経口投与、体腔内 (腹腔内、胸腔内等) に使用しないこと。

14.1.2 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。

14.1.3 開封後は速やかに使用すること。

14.1.4 大量かつ長時間の接触によって接触皮膚炎、皮膚変色があらわれることがあるので、溶液の状態で長時間皮膚と接触させないこと。本溶液が手術時に体の下にたまつた状態や、ガーゼ・シーツ等にしみ込み湿った状態で、長時間皮膚と接触しないよう消毒後は拭き取るか乾燥させるなど注意すること。

14.1.5 眼に入らないように注意すること。入った場合には、水でよく洗い流すこと。

14.1.6 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落してから使用すること。

14.1.7 電気的な絶縁性をもっているので、電気メスを使用する場合には、本溶液が対極板と皮膚の間に入らないよう注意すること。

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

ポビドンヨード製剤を腔内に使用し、血中総ヨウ素値及び血中無機ヨウ素値が一過性に上昇したとの報告がある。

20. 取扱い上の注意

直射日光を避けて保管すること。

25. 保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない (薬価基準未収載)。

2023年11月改訂(第1版)

外用殺菌消毒剤

ハイド2%AL綿棒16

2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿棒

貯 法：室温保存

2.禁忌（次の患者には投与しないこと）
損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと [刺激作用を有する]

3.組成・性状

3.1 組成

担体：綿棒

3.2 製剤の性状

性状：脱脂綿部は白色でほぼ楕円球状の固体である。
本品の絞り液は、エタノール（日局エタノール 65vol%）
を含有する無色の液である。
絞り液の比重 d₄₀：約0.910～0.930

外形	寸法 (mm)		
	a	b	c
綿棒16	約16	約32	約154
綿棒12	約12	約19	約121

11.副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹等
皮膚	刺激症状

14.適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。
脱脂綿部に指が触れないよう注意すること。

14.1.2 開封後は速やかに使用すること。

14.1.3 外用にのみ使用すること。

14.1.4 眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。

14.1.5 エタノール蒸気を大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがあるので、広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

14.1.6 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

14.1.7 本剤は血清、膿汁等のタンパク質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。

14.1.8 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カーテン等には、変質するものがあるので注意すること。

14.1.9 引火性があり、爆発の危険性もあるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分注意すること。

14.1.10 電気メス等を使用する場合には本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拡散を確認してから使用すること。電気メスによる発火事故が報告されている。

20.取扱いの注意

火気を避けて保存すること。

25.保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない（薬価基準未収載）。

2023年12月改訂（第1版）

外用殺菌消毒剤

ザルコニ[®]0.025%綿棒12・16

0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿棒

貯 法：室温保存

日本標準商品分類番号

872616

綿棒12

承認番号 22500AMX01835

販売開始 2013年11月

綿棒16

承認番号 22500AMX01836

販売開始 2013年11月

3.組成・性状

3.1 組成

担体：綿棒

3.2 製剤の性状

性状：脱脂綿部は白色でほぼ楕円球状の固体である。
本品の絞り液は無色～微黄色のわずかに混潤した液である。滅菌剤である。

外形	寸法 (mm)		
	a	b	c
綿棒12	約12	約19	約121
綿棒16	約16	約32	約154

11.副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、そう痒感等

14.適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。
脱脂綿部に指が触れないよう注意すること。

14.1.2 開封後は速やかに使用すること。

14.1.3 炎症又は易刺激性的部位（粘膜、陰股部等）に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも刺激症状があらわれやすいので、注意すること。

14.1.4 皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。

14.1.5 全身吸収による筋脱力を起こすおそれがあるので、粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。

14.1.6 密封包帯、ギブス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

14.1.7 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分に洗い落としてから使用すること。

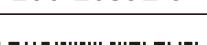
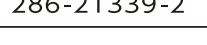
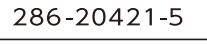
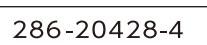
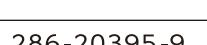
14.1.8 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。

25.保険給付上の注意

本剤は保険給付の対象とならない（薬価基準未収載）。

2023年2月改訂（第1版）

製品ラインナップ

	分類 販売名	区分	使用期限	包装	GS1-RSSコード (販売包装単位)
					統一商品コード
綿球	10%ポビドンヨード液含浸綿球 ポビドンヨード液10% 綿球14「ケンイー」	医療用	3年	# 14綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286216109 286-21610-2
	10%ポビドンヨード液含浸綿球 ポビドンヨード液10% 綿球20「ケンイー」			# 20綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286216116 286-21611-9
	10%ポビドンヨード液含浸綿球 ポビドンヨード液10% 綿球20「ケンイー」			# 20綿球×3球×30	 (01)14987286216123 286-21612-6
	10%ポビドンヨード液含浸綿球 ポビドンヨード液10% 綿球30「ケンイー」			# 30綿球×1球×36 (3連球×12)	 (01)14987286216130 286-21613-3
	10%ポビドンヨード液含浸綿球 ポビドンヨード液10% 綿球40「ケンイー」			# 40綿球×3球×12	 (01)14987286216147 286-21614-0
	2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿球 ハイポ2%AL綿球14			# 14綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286203918 286-20391-1
	2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿球 ハイポ2%AL綿球20			# 20綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286203925 286-20392-8
	2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿球 ハイポ2%AL綿球30			# 30綿球×1球×36 (3連球×12)	 (01)14987286213399 286-21339-2
	0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿球 ザルコニン0.025%綿球14			# 14綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286204212 286-20421-5
	0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿球 ザルコニン0.025%綿球20			# 20綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286204281 286-20428-4
	0.5%クロルヘキシジングルコン酸塩・エタノール含浸綿球 ステリクロン0.5%AL綿球14			# 14綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286203956 286-20395-9
	0.5%クロルヘキシジングルコン酸塩・エタノール含浸綿球 ステリクロン0.5%AL綿球20			# 20綿球×1球×90 (6連球×15)	 (01)14987286203963 286-20396-6

製品ラインナップ

	分類 販売名	区分	使用期限	包装	GS1-RSSコード (販売包装単位)
					統一商品コード/JANコード
綿球	0.05%クロルヘキシジングルコン酸塩液含浸綿球 ステリクロン0.05 %綿球P		2年	# 20綿球×1球×90 (6連球×15)	—
					4987286311470
綿球	エタノール含浸綿球 エタコット綿球		3年	# 20綿球×1球×90 (6連球×15)	—
					4987286306636
綿棒	10%ポビドンヨード液含浸綿棒 ポビドンヨード液10% 綿棒12「ケンイー」	医療用	2年	# 12綿棒×1本×56 (2連×28)	 (01)14987286216079
					286-21607-2
	10%ポビドンヨード液含浸綿棒 ポビドンヨード液10% 綿棒16「ケンイー」		2年	# 16綿棒×1本×56 (2連×28)	 (01)14987286216086
					286-21608-9
	10%ポビドンヨード液含浸綿棒 ポビドンヨード液10% 綿棒27「ケンイー」		2年	# 27綿棒×1本×20	 (01)14987286216093
					286-21609-6
	2%チオ硫酸ナトリウム・エタノール含浸綿棒 ハイポ2%AL綿棒16	医療用	2年	# 16綿棒×1本×56 (2連×28)	 (01)14987286212637
					286-21263-0
	0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿棒 ザルコニン0.025 %綿棒12		3年	# 12綿棒×1本×56 (2連×28)	 (01)14987286213153
					286-21315-6
	0.025%ベンザルコニウム塩化物液含浸綿棒 ザルコニン0.025 %綿棒16		3年	# 16綿棒×1本×56 (2連×28)	 (01)14987286213160
					286-21316-3

資料請求先及び問い合わせ先
健栄製薬株式会社 学術情報部

〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
電話番号:06(6231)5822 FAX番号:06(6204)0750



健栄製薬株式会社